

# EVASIONシリーズ

## 小便器用フラッシュバルブ

# TOTO

## ご愛用のしおり

- このたびは、TOTO小便器用フラッシュバルブをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。このしおりをよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- このしおりは、大切に保存しておいてください。

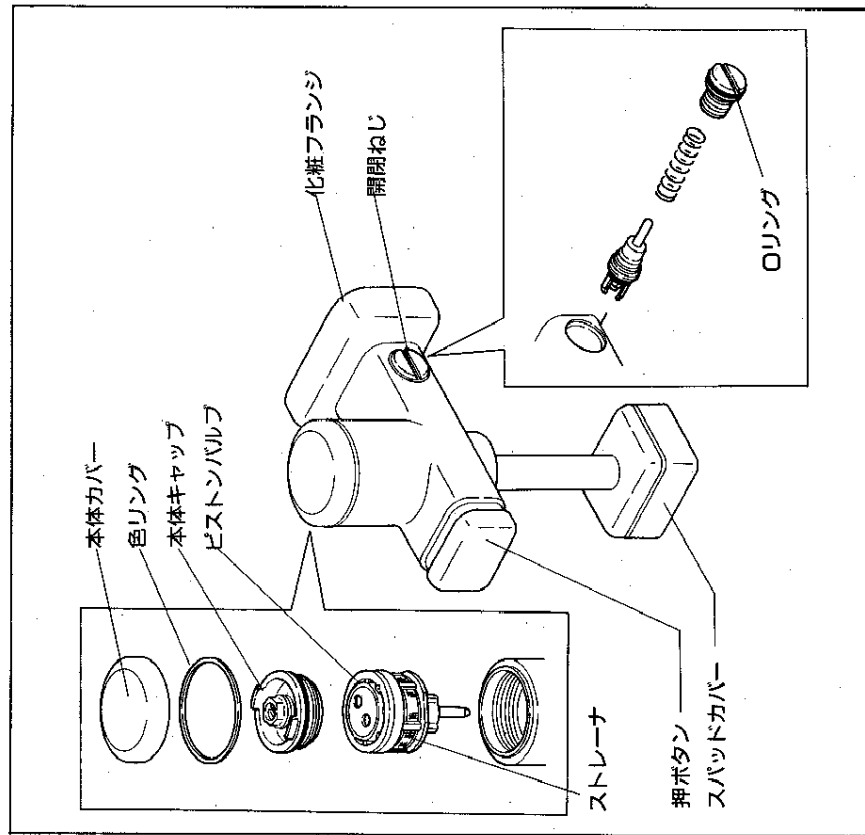
### もくじ

特長・各部のなまえ	1
水勢・吐水量の調節	2
手入れのしかた	3
ストレーナ及び小穴の掃除	3～4
故障したときは	5

## 特長・各部のなまえ

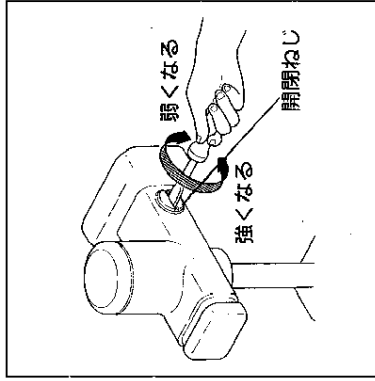
このフラッシュバルブは押ボタンを押すだけで確実に作動し、十分な洗浄性能を持っているほかに、次のような特長を持っています。

1. 吐水量および水勢の調節が容易にでき、広い圧力範囲で静かな作動状態が得られます。
2. 小穴の塞がることを防ぐため、ストレーナを設けています。
3. 作動がきわめて確実で、ウォーターハンマの心配がありません。



## 水勢・吐水量の調節

### 水勢の調節



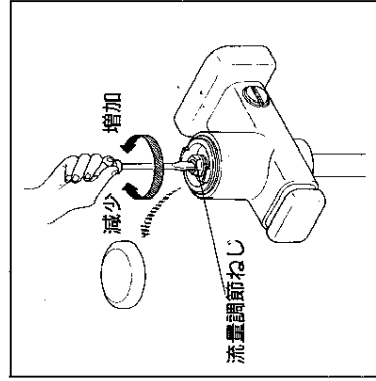
水勢の調節は開閉ねじで行ってください。

- 右に回すと  
水勢が弱くなります。
- 左に回すと  
水勢が強くなります。

### ■注意

左に回すとき、回しすぎると水漏れしたり開閉ねじが抜けたりしますので、Oリングが本体から出ない程度にとどめてください。調節が可能な範囲は、全閉状態から3回転程度です。

### 吐水量の調節



吐水量の調節は、本体カバーを取外し、流量調節ねじで行ってください。

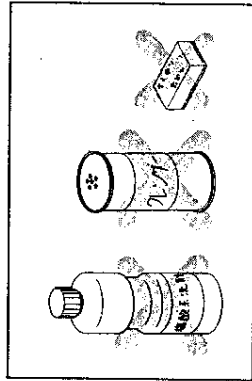
- 右に回すと  
吐水量は減少します。
  - 左に回すと  
吐水量は増加します。
- 調節が終わったら本体カバーを手で十分に締付けてください。(工具はかけないでください)

### ■注意

調節が可能な範囲は、最大ねじ込み状態より3回転程度です。

# 手入れのしかた

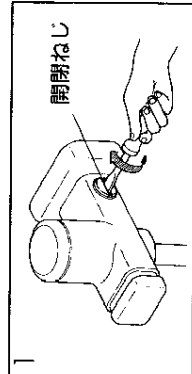
いつまでも美しさを保つために柔らかい布でみがき、めっきされたところはときどきミシン油やカーワックスなどを布でみがいてください。ただし樹脂部（押ボタン、スパッドカバーのライン部など）に付着すると光沢を失いますので、付着しないよう十分注意してください。



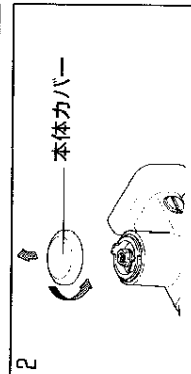
クレンザー・みがき粉などや粗い粒子を含む洗剤およびナイロンたわしなどはめっき面を傷つけますので使用しないでください。また酸性洗剤はめっきを侵しますので使用しないでください。まちがって使用したときはすぐに水洗いしてください。

# ストレーナ及び小穴の掃除

ストレーナ及び小穴が詰まると、吐水量が多くなったり、水が流れ放しになるなど十分な機能が発揮されなくなります。次の要領で掃除をしてください。



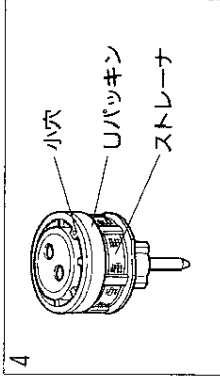
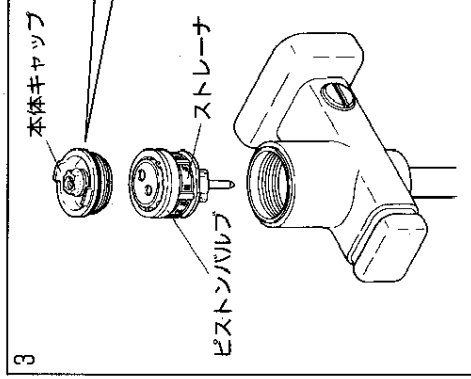
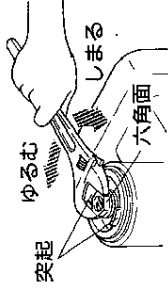
開閉ねじを閉じます。



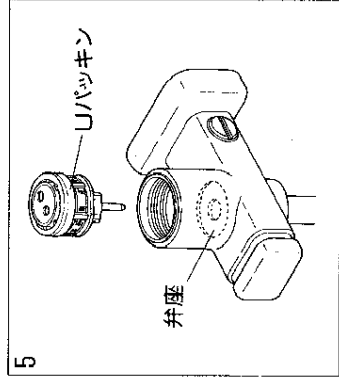
本体カバーを外します。

本体キャップを外し、ピストンバルブを取り出します。

■本体キャップの取外し・取付要領  
六角面と突起の両方にスパナを掛けて回してください。  
取付けは、容易にゆるめられる程度に、かるく締付けてください。



歯ブラシなど柔らかいブラシでストレーナを掃除し、十分水洗いします。小穴は、0.3mm程度の細い針金で掃除します。(荷札の針金等)



掃除が終わったらピストンバルブを組み込み、本体キャップ、本体カバーをねじ込んでください。本体カバーは手で十分に締付けてください。

■注意  
ピストンバルブを取りめるときは、Uパッキンがめくれないように、また弁座に乗り上げないように注意してください。

# 故障したときは

故障の修理はお取付工事店にご依頼ください。  
なおご不明な点がございましたら最寄のTOTO事業所にお問合わせください。

## 修理を依頼される前に

簡単な故障はお客様でも直せますので、修理を依頼される前に下表の点検をしてください。

故障内容	点検	点検項目
水が出ない	①	① 開閉ねじは開いているか。 ② 開閉ねじの調節はされているか。 ③ 吐水量の調節はよいか。 ④ ストレーナにごみはつまっていないか。 ⑤ 小穴にごみはつまっていないか。 ⑥ 弁座に異物をかんでいないか。
吐水量が多い	② ④ ⑤	
吐水量が少ない	③	
少量の水が流れ放し	⑥	
多量の水が流れ放し	④ ⑤	
水勢が弱く洗浄が不十分である	②	
水勢が強く水が飛び散る	②	

※点検方法は、「各部のなまえ」、「水勢の調節」、「吐水量の調節」、「ストレーナ及び小穴の掃除」の項を参照ください。